

全宗協 ぜんしゅりきょり

2009
August

8月



通巻62号

「危機から夢の実現へ」小堀理事長が力強く挨拶

第22回通常総会を福岡で開催



挨拶をする小堀理事長



全日本宗教用具協同組合第22回通常総会が開催された「ホテルニューオータニ博多」

薫風漂う初夏の気配を感じる5月19日、九州は福岡の「ホテルニューオータニ博多」に於いて、全日本宗教用具協同組合第22回通常総会が予定通り開催された。昨年年が予想以上の不況であり、また開催直前にはインフルエンザの感染が報道されたりという不安材料があったにもかかわらず、総会には全国より組合員が参集し開会される運びとなった。

総会は西春専務理事の司会で進行し、開会の辞(保志副会長)、有効出席者の確認(出席105名、委任状参加217名、計322名参加で総会成立を確認)、物故会員・家族への黙祷、新入組合員紹介の後、挨拶にたった小堀理事長は、全宗協が現在行っていることは新しいことばかり。これらを定着していくことが今後の課題。業界の夢がなくなってしまうのは最も危惧するところであり残念なこと。前年度までは危機という言葉が頻りに使ってきたが、ひとつひとつの事業を推進して夢の実現に結びつけたい。」との二年間ご自身で地方と交流された実態を踏まえて、今後の発展のために力強く語られた。

その後、小堀議長を選出し、総会議案の審議を進行した。第1号議案(平成20年度事業報告)については、事業全体を井上副理事長が説明。続けて5委員会(総務、広報、事業、正常化、会員増強)委員長とNL部長から20年度事業報告と、実績を踏まえた21年度事業計画の説明が行われた。ついで第2号議案(平成20年度決算報告)が西春専務理事より、第3号議案(平成21年度事業計画)が内田副理事長より、第4号議案(平成21年度収支予算案)を西春専務理事よりそれぞれ報告があり、いずれの議案も拍手をもって満場一致で承認された。その後、第5号議案の「表彰規定改正案」承認を経て役員表彰が行われた。

役員表彰が行われた



表彰が行われた。平成12年度から前期まで4期に亘り副理事長を努められた中宮蘭福丸氏本人欠席のため井ノ口九州地区会長が代理受領)と事務局職員

の増川康江氏の功績に対して感謝状と記念品の授与式が行われた。その後ご来賓の森弁護士から、「不当広告業者」に対する具体的な対策と成功例の公表があり、常に情報が必要なることを確認、業界の正常化推進を提言された。最後に井上副理事長の閉会の辞をもって、第22回通常総会を滞りなく終了した。

その後、記念講演(別掲)の後、同ホテルに於いて懇親会が開催され、地元の組合員の心の籠ったサービスマンや演芸の披露等で、総会・並びに懇親会は盛會裡の内に幕を閉じた。



今回は北海道、東北地方で開催

CONTENTS

- 1面 全日本宗教用具協同組合第22回通常総会開催
- 2面 記念講演「生きがいのある人生をおくるために」南蔵院住職 林 覚乗 師
- 3面 第1回 来て!見て!発見!暮らしとお仏壇フェアについて 組合の実勢規模調査の(中間集計)について
- 4面 そよ風/ひろば/NL交差点

「生きがいのある人生をおくるために」

先日、ある病院に救急車を寄付させて頂くご縁があり、丁度本日のような格好で伺いましたら、「どなたか亡くなったのですか」と笑。お坊さんというところという目で見られてしまうのですが、こういう格好では仕方がないですね。

色々なところでお話させていただくのですが、この前は刑務所の刑務官の方々に講話をして、聞くと、自分の心が豊かでないのにどうして刑務所に入っている人に指導ができるのかお悩みでした。私は、ここに入られている1800人の人たちが相手にしようなんて考えずに、そのうちの1人でも更正することができたら、貴方は役に立っているのですよとお話しました。

世の中には、ご本人は真面目に働いているのですが、心の通っていない行動をとる人が増えていきます。先日息子に頼まれて外出の



講演をする南蔵院住職 林 覚乗氏

ついでに余り慣れないハンバーガーショップで買い物をしました。たまたまモーニングとランチタイムの切り替え時間で、私の頼んだ商品は10時30分からしか販売できませんと言われました。時計を見たら28分なので、いじやないかと思ったら、そのまま店員さんと2分間カウンターで睨めっこでした。そんな話をしたらある会社の社長さんが、「私も頼まれて先日ハンバーガーを37個買いに行ったんです。そうしたら店員さんが最後に、「こちらでお召し上がりになりますか」と言われたそうです。どこに37個もハンバーガーを食べる人がいるでしょうか」と。店員さんは真面目に仕事しているつもりですが心が通っていないのです。

しかし、先日、「人の暖かい心遣いに触れた」という人がこの体験を話してくれました。その方は大好きだった婚約者と死別して、途方にくれて町を歩いていたら、良く一緒に出かけたパチンコ屋があり、いつも同じ台で打っていたのでその台に座ったところ、涙が止まらなくなりました。店員さんが心配されて話しかけてきたので話をしたら、私たちのカップルのことを良く覚えていてくださりとても感激しました。それから1年後、すっかりパチンコなど行かなくなりました。お店もリニューアルされて新台が入っていた店内でしたが、驚いたことに二人の思い出の台だけはそのままになっていて、また感激して泣いてしまいましたという話でしたが、私自身もこんな心遣いのできる仕事をしたい。忙しさにまけて今は中々できないこともあるが、こういう心遣いが出来る自分になりたいと思つたという話でした。私は率直に、「この店の経営者は素晴らしいと思います。皆様も経営者ですが、経営者が店員と同じ目線、同じ価値観に立てるといふことは、「人を立てる」といふことで、経営者の方にしか出来ないことです。



南蔵院住職 林 覚乗氏

サッカーのワールドカップが日韓で開催された時、デンマークチームは和歌山にキャンプを張りました。そこで地元の子供たちとの交流があった際に、ひとりの少年が「英語で書いた紙を渡しました。トマソン選手はすぐに手話で、君は手話ができますか」と話したら筆談をしないと通訳を交えて、貴方の試練はとも辛いかもしいないが家族も同じ気持ちです。私にも口のきけない姉が居て、姉のために手話を勉強しました。ワールドカップでは貴方のために必ず1点取ってみせます」と書きました。トマソン選手をワールドカップで4点を取りました。イングランドに敗退し帰国となりました。トマソン選手は最後に少年に「応援してくれたのに負けてしまつて申し訳ない。君には試練があるが、神様は君にもゴールを決めるチャンスを与えます」と伝えました。一流の人は、人に接することにも流なのです。

こういう特別な人ばかりではなく、私たちは知らず知らず色々な人のお陰を頂いています。あるご夫婦は、サーフィンで亡くなった娘さんの迎えに行くのに、地元警察の方々が協力と連携でフェリーに間にあつたようにしてくださり、また、見知らずの人がフェリーの順番を譲ってくれ、何とか娘さんを引き取ることができたというご縁に会いました。また、航空機のベ

五月晴れの中、会員の親睦イベント実施

総会の翌日20日水曜日の福岡は朝から「五月晴れ」に恵まれ、オプションとして組まれた、エクスカッションとゴルフコンペが開催された。エクスカッションは大宰府天満宮に参拝し、九州国立博物館では「特別展聖地チベット」を鑑賞し、昼食を挟んで博多祇園山笠で有名な博多の鎮守、櫛田神社に参拝した(39名参加)。また18名が参加したゴルフコンペはザ・クイーンヒルズゴルフクラブで開催。福井正彦氏が優勝した。



九州国立博物館前にて



ゴルフコンペ参加者

テラノCAは、奥様の遺影を隣の座席に置いてある老紳士に、機長と相談して最高のサービスを差し上げたというような、良い話がたくさんあります。大事なことは、良い出会いにめぐり合うことばかりに重きを置かず、自分の心を暖かくしようと思つて、忘れてしまつたことです。まず、暖かい心になること。お客様に良い言葉をかけられるように自分の心を豊かにすることから素晴らしいサービスが生まれます。しかし、良い心は訓練もすることながら「家庭」で育まれるものです。皆様はそういう「家庭」の中で大事な場所にあるものを扱っているということを是非誇りにもつて頂きたいと思ひます。

第1回

来て！見て！発見！ 暮らしとお仏壇フェアについて

実行委員会委員長 坂田 晴義

今年度の全宗協のメイン事業である、第1回「来て！見て！発見！暮らしとお仏壇フェア」について事業の骨格が、固まりましたので、組合員の皆様にお知らせします。

今年度は、消費者の目線に立つてこれまで、

別々に行われてきた啓発事業としての仏壇俳句川柳コンテストと、地域資源活用及び販路拡張を目的とした仏壇コンテストを一体的に実施します。啓発活動を単独で実施したのでは、商売の契機につながらないという組合員の皆様のご意見を受け、両方の事業を一体として実施することで、良い意味での相乗効果を狙った事業展開を目指したものです。ここに、事業内容の特色をご説明し、組合員のご賛同と、積極的な参加をお願いしたいと思います。

1. 2010仏壇俳句・川柳コンテスト

今回は、俳句だけでなく一般の方が書きやすい川柳も応募対象に加え、啓発効果の拡大を目指しています。また、発行する小冊子は、応募作品を掲載するだけでなく、暮らしの中に仏壇のある意義や仏壇の選び方のノウハウ等を記載した内容にします。これにより組合員の店頭において販路拡張にも役立つ内容を企

画しています。これは、前回、皆様から頂いたご批判や改善提案を受け入れたものです。

広報用ポスターや応募ハガキは、9月初旬に、皆様のお手許に配布する予定です。

2. 仏壇コンテスト、2010

今回は、22年2月23日(火)～24日(水)日本橋プラザで、「第1回 来て！見て！発見！暮らしとお仏壇フェア」の環として実施します。前回の出展対象は、お仏壇だけでしたが、今回は、多彩な業種で構成される全宗協組合員全員の行事にするため仏像・神仏具・線香・ろうそくも、対象にしました。多数の出展を受け入れるため、100ブースを準備しております。

また、単に、新作仏壇の展示と人集めのための講演会だけでなく、仏壇に関する絵画展作品の展示や、久乗の鐘の演奏、香道コーナー、ローソクの安全な使い方など多彩なイベントを準備し、消費者の多数参加を目指しています。これも、前回の仏壇コンテストに対して多くの組合員から頂いた要望や改善提案を受け入れたものです。

「出展募集要項」も配布しますので多数の組合員の積極的なご参加をお願いします。

組合の実勢規模調査の（中間集計）について

理事長 小堀 賢一

6月11日から組合の実勢規模調査を実施しています。今回の調査は、公正取引協議会の組織化と公正競争規約の法的認証を目指し、どこまで呼びかければ市場の大半を制御できるのかを推測するために重要なものです。

既に、7月30日段階で275社（回収率74.3%）から回答を頂きました。中間集計を、発表します。業種（取り扱い商品）は、74.9%が仏壇、業態は、57.8%が小売業でした。組合員275企業の売上額は約1,606億円（内小売部門売上額725億7千万円）で全国の宗教用具の小売業の販売額2,557億4千5百万円（平成19年度商業統計）と比較すると小売部門は、28.37%を占めています。全組合員合計では、4割を超える可能性もあると予測されますが、その確認は、全件の調査完了を待たないと分かりません。組合員の皆様のご協力をお願いします。

事務局からのお知らせ

1. 組合員数

7月30日現在の組合員数 370人
新規加入者 平成20年12月～21年6月まで
ヴィーナス 深井猛（茨城県） 南風堂 平根孝文（茨城県）
河野佛具 河野善孝（愛知県） 長門屋 笹林修（山形県）
仏壇工房まつら 松浦宏治（徳島県） 大竹仏壇製作所 大竹正信（石川県）
前田豊作堂 前田二郎（和歌山県） 丸屋仏壇店 長谷川道正（北海道）

2. 組合員の計報

平成20年12月～21年7月まで
（東海地区）
村本仏具店 村本真也様 ご母堂 きょう様 12月8日ご逝去 99歳
（関東・甲信地区）
日本堂仏具店 会長 前田平太郎（昌儀）様 12月28日ご逝去 76歳
（関東・甲信地区）
門井仏具店 門井孝一様 ご母堂 淳子様 1月3日ご逝去 89歳
（北海道・東北地区）
元常務理事 小嶋源五郎本店 会長 小嶋源五郎様 1月13日ご逝去 84歳
（東海地区） すみのえ工芸 馬場一成様 ご尊父 一義様 5月6日ご逝去 98歳
（東海地区） 井上仏具 井上幸治様 ご尊父 幸三様 5月19日ご逝去 87歳
（東海地区） トモ工陶業 可児錠二様 ご尊父 安一郎様 6月19日ご逝去 74歳
（東海地区） 小野仏壇店 小野金市様 ご母堂 艶子様 7月28日ご逝去 74歳

調査項目	内 訳	件数	割合/回答総数など
A 取り扱い商品	1 仏壇	206	74.9%
	2 神仏具	171	62.2%
	3 線香ろうそく	134	48.7%
	4 その他	96	34.9%
B 業態	1 小売	159	57.8%
	2 卸	9	3.3%
	3 製造	10	3.6%
	4 製造・卸・小売	45	16.4%
	5 製造・卸	27	9.8%
	6 その他	2	0.7%
C 事業所数		886	組合員平均3.2事業所
	（内 小売店舗数）	673	組合員平均2.4店舗
D 従業員数：人数		8,276	平均30.1人/企業
	（内 小売部門人数）	4,270	平均15.6人/企業
E 売上高：単位百万		160,580	5億8千2百万円/企業
	（内 小売の売上高）	72,570	2億6千4百万円/企業

今回の調査の個別企業の回答資料は、事務局で厳正に管理します。理事長・専務も含めて組合員は、タッチしません。集計結果は、全組合員で共有する資料です。

なお、今後の回答督促はファックス・メールだけでなく事務局から電話で個別企業毎にお願いさせていただきますので、予めご了解下さい。

そよ風

山登り



福岡県（株）梅谷仏具店
武田洋子

そう、あれから十四、五年もたつてでしょうか

「大分九重連山に、みやまきりしまの花を見に行かないか」と誘われて以来、山と花の虜になってしまいました。

ピンクの絨毯を敷き詰めた連山。しばし、我を忘れて景色に見入ったものでした。しゃくなげ、かたくり、水芭蕉の花と次々追いかけて登ったものです。

遠くは、穂高まで行きました。

山へ登りながら幾度も感じる人生感。

まず、自分の足でしか登れないこと。どんなに疲れても自分が頑張らないと頂上へはたどり着かない。

また、ちよっと休憩をとっていると後から来た人がどンドン追い越して行く。汗をふきふき、やつと頂上へ…

バンザイと思う間もなく見渡せばこの山より高くそびえる山が数々見えるではありませんか。

まだ上には上があるんだ…

また努力して次の山を目指して登らねばと、水戸黄門の主題歌を思わず口ずさんでいました。

『一、人生楽ありや 苦もあるさ 涙のあとには虹もある

歩いてゆくんだしっかりと 自分の道を踏みしめて』

『二、人生勇気が必要だ くじけりや 誰かが先に行く
あとから来たのに追い越され 泣くのが嫌ならさあ歩け』

『どうしてそんなにキツイめにあってまで登ると？』と言つ人もあるけれど『そこに山があるけん登るつたい。』（ありきたりの返事）
また次の花を求め頑張るつもりです。

花追い博多の女より

ひろば

COMMUNICATION
COLUMN



九州・沖縄協議会 代表
井ノ口敬三

今回、第22回全宗協通常総会を5月19日福岡のホテルニューオータニ博多にて開催いたしましたところ、全国各地より多数のご参加を頂き、九州沖縄地区の主催者を代表して心より感謝と御礼を申し上げます。

本年の福岡大会には昨年秋からの金融不況に始まり、全産業で中小企業の倒産、リストラが行われ、私共の業界に於いても仏壇販売が今まで経験のない不振に陥り、このままでは会員の皆様様が5月の総会に博多まで足を運んでいただけるだろうか心配をしていました。

2月の理事会にホテルの選定を報告し、理事の皆さんへの多くの出席をお願いしましたところ執行部の方々の積極的なご賛同を得ることができ、心強く帰福する事ができました。

当地区の会員もお迎えする皆様方に喜んでいただける様、九州地区の会員には何度も福岡での会議を重ね、5月19日を迎えることができました。

ご夫人様やニューリーダー部の皆様も多数参加頂き、本当に有難うございました。

また、エクスカッション、ゴルフ大会も盛会に無事終了しましたこと、重ねて御礼申し上げます。

ニューリーダー 交差点



梅栄堂
(大阪府堺市)
中田宗克

ニューリーダー部の幹事として今活動させていただいています。設立準備委員会に入っていたわけではないのですが、設立前に行われた2007年夏の高野山合宿の準備に参加させてもらったのが最初のご縁だったと記憶しております。高野山の宿坊に泊まり、ニューリーダー部設立に向けて同じ世代の方々が将来の宗教用具業界について語っているのを見て、皆が大きな夢を見てそして同じ不安も抱えて取り組んでいるのだと実感いたしました。早いものでそれからもう2年が経過しようとしています。

現在、吉田部長の下「共に学び、共に進む」というテーマで様々な活動を行っています。特に最近では仏壇市場調査を実施したことはご記憶に新しいのではないのでしょうか？ご協力くださった皆様ありがとうございました。

ニューリーダー部に入った方の多くは厳しい現状に不安を抱えつつ、仏壇を取り巻く現状を理解しながら将来への明るいビジョンを切り拓いていきたいと強い志の方が多く、参加させてもらってとても勉強になっております。私は線香メーカーですので仏壇の勉強をさせていただくことも多いです。

会議では部員の方々の想像したこともないユニークな事業案が次々と出てきます。そんなユニークな取り組みのひとつひとつが将来の宗教用具業界を明るく照らすことを信じて活動して次第です。

まだ入会されてない次世代の方々がいらっしゃいましたら、是非ご参加されることをお待ちしております。

微力ではありますが業界発展の為精一杯頑張っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。